



BCP対策NASストレージ

要求されるシステム課題：

顧客企業における管理コスト削減要求の必要性から、従来のサーバ+ストレージ構成からNASストレージへの移行を検討していました。明瞭な操作性を有する管理ソフトウェア、ハイパフォーマンス、バックアップ標準機能を兼ね備えたNASを導入することが課題となっていました。

ソリューション：

- ・ バックアップ機能を標準機能として有するNASとして、Infortrend GS-ユニアードNASストレージを選択。
- ・ BCP対策として別拠点にも同型バックアップターゲット機を導入し、フォルダRsync機能によるDR(Disaster Recovery)を実施。
- ・ シンプルGUI操作を実現する管理ソフトウェアEonOneによる機器設定管理の実現。

GSストレージ導入による効果：

GSストレージの持つパフォーマンス性能と明瞭なGUI管理機能により、機器導入コストおよび人的管理コストの削減に成功しました。管理ソフトウェアEonOneのシンプルかつ必要十分なGUIは、企業IT管理者の負担を軽減し、専門的な知識、習熟を不要としました。また、GSシリーズの標準機能であるフォルダRsync機能を利用することで、容易なDR構築に成功しBCP対策を実現しています。

